

2015

「文化」のグローバル化について考える

July.



▲マイク・フェザーストーン教授

Prof. Mike Featherstone, 1946-

世界的に著名なイギリスの社会学者。

消費文化論、メディア社会学に関する著書多数。

邦訳書に、『消費文化とポストモダニズム』1999、

『ほつれゆく文化—グローバリゼーション、ポストモダニズム、アイデンティティ』2009など。

雑誌「Theory, Culture & Society」編集長も務める。

グローバル時代の到来にともなって、「文化」の面でも大きな変容が起きています。一つは、アメリカナイゼーションという言葉に代表されるような、単一的で支配的な文化の世界的拡張という現象と、今一つは、グローバル化によって諸文化が混ざり合い、小さな文化の単位が結合したり、折衷したりするという現象です。今回のレクチャーでは、「消費文化」をキーワードに、こうしたグローバル社会で起きている変容について、文化・経済の両面を織り交ぜながらお話いただきます。グローバルな視点から地域社会のこれから、を見つめ直すきっかけになれば、と考えています。

Y-ACT セミナー

「消費文化 —その理想と現実—」

"Consumer Culture - Dreams and Consequences"

講師 **マイク・フェザーストーン教授 (ロンドン大学)**

日時 2015年 **7月 23日 (木)** 16:30-18:00 英日逐語通訳あり

会場 山口県立大学 (山口市桜島3-2-1) 看護キャンパス 6号館 2階 F204教室

定員 60名 参加無料・事前申込制 (申込み先着順)

どなたでもお気軽にご参加いただけます。

申込先 グローバル人材育成支援プロジェクトチーム

Tel & Fax: 083-928-5410 (平日9:00-17:00)

global@yamaguchi-pu.ac.jp

※本学国際文化学部の学生は、[webカルチャー]から申込みできます。

※ IPDポイントとは、本事業の授業やプログラムに参加することでたまるポイントで、留学選考等に考慮されるポイントのことです。

What is Global?

Here. Around Me!



経済社会の発展を牽引する
グローバル人材育成支援

Y-ACT

山口県立大学 アクティブラーニングスタジオ